

マダコ浮游期幼生の生残と成長に及ぼす飼育水への ナンノクロロプシスの添加効果

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浜崎, 活幸, 竹内, 俊郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014503

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



マダコ浮遊期幼生の生残と成長に及ぼす飼育水へのナンノクロロプシスの添加効果

浜崎活幸・竹内俊郎

マダコ浮遊期幼生の生残と成長に及ぼす飼育水へのナンノクロロプシス添加（50万～400万細胞／ml）の影響を3段階の水温（21, 24, 27°C）で試験するとともに、ナンノクロロプシスの添加が給餌したアルテミアの粗脂肪含量と総脂質中の脂肪酸組成に及ぼす影響を調べた。その結果、添加区の生残と成長は著しく改善された。ナンノクロロプシスの添加効果は、給餌したアルテミアのEPA強化と水中照度の低下によるものと推察された。

栽培技研, 28(1), 13-16, 2000